

医学系研究に関する情報公開および研究協力をお願い

聖隷浜松病院では、当院の臨床研究審査委員会の承認を得て、下記の医学系研究を実施しております。

研究の実施にあたり、対象となる方の既に存在する試料や情報、記録、あるいは、今後の情報、記録などを使用させていただきますが、対象となる方に新たな負担や制限が加わることは一切ありません。

ご自身の試料や情報、記録を研究に使用してほしくない場合や研究に関するお問い合わせなどがある場合は、以下の「問い合わせ窓口」までご連絡下さい。研究への参加を希望されない場合、研究対象から除外させていただきます。研究への参加は自由意思であり、研究に参加されない場合でも、不利益を受けることは一切ありませんのでご安心下さい。

研究課題名	胸部外傷患者にインセンティブスパイロメトリーは有効か？
研究責任者	聖隷浜松病院 救急科 土手 尚
研究実施体制	聖隷浜松病院 救急科
研究期間	2019年5月1日から2020年3月31日
対象者	2011年4月1日から2019年3月31日までの間に聖隷浜松病院救急科に胸部外傷で入院された患者様を対象とします。ただし、以下の方は除きます。 ※18歳以下の方
研究の意義・目的	胸部外傷の治療において、胸郭や肺の損傷による低酸素血症や呼吸器関連の合併症（肺炎など）が問題となります。インセンティブスパイロメトリー（以下IS）という器具を用いた呼吸訓練を行うことで、胸部外傷に伴う合併症を予防できるか否かを調査します。
研究の方法	対象となる患者様のカルテから、以下の項目を調べてまとめます。 年齢、性別、BMI、喫煙の有無、既往症、IS実施の有無、呼吸器合併症発症の有無、低酸素血症悪化の有無、入院日数、酸素療法の日数 など
個人情報の取扱い	本研究で利用する資料や情報、記録からは、直接ご本人を特定できる個人情報は削除した上で、研究成果は学会や雑誌等で発表されます。取り扱う情報は、厳密に管理し、外部に漏洩することはありません。なお、個人情報の利用目的等について詳細をお知りになりたい場合は、「問い合わせ窓口」までご連絡下さい。
個人情報開示に係る手続き	個人情報開示の手続きについては、「問い合わせ窓口」にご相談下さい。
資料の閲覧について	ご要望があれば、開示可能な範囲で、この研究の計画や方法について資料をご覧いただくことができます。ご希望の方は、「問い合わせ窓口」までご連絡下さい。
問い合わせ窓口	聖隷浜松病院 救急科（氏名）土手 尚 TEL:053-474-2222(代表) 救急外来 9:00~17:00 平日